



助産師になる

— 未来のあなたのために —

助産師は女性や家族に寄り添い
生涯にわたる女性の健康を支える医療専門職です



母乳育児支援演習



分娩介助演習



家庭訪問実習



公益社団法人 **全国助産師教育協議会**
Japan Society of Midwifery Education

助産師の仕事

助産師は女性や家族に寄り添い、生涯にわたる女性の健康を支える専門職。助産師という職業は日本では古くから女性の仕事として、人々から尊敬されていました。明治時代から国家資格となり、助産師になるための教育が本格的に始まりました。

私たちは自律して妊娠中の女性や産妊産婦の診察をし、出産の介助をします。また、病院で働くことも、自分で「助産所」を開設（開業）することもできます。現在、全国に約3万人の助産師がいます。



病院での母乳育児支援



家族と共に迎えるいのちの誕生



家庭訪問による妊婦健診

世界ではたらく助産師

助産師とは英語でMidwife = with womanといい「女性とともに在る」という意味です。今でも妊娠や出産が原因で亡くなる女性がいます。女性や家族が安心して新しい命を迎えられるために、高い能力を備えた助産師の活躍は世界中で期待されています。日本で資格をとってから、海外で活動する助産師も多くいます。WHO（世界保健機構）やJICA（独立行政法人国際協力機構）といった国際機関ではたらく助産師もいます。世界中で活躍できる知識・技術・人間性など助産師としての基本は、助産師教育機関で学びます。



海外で活動する助産師

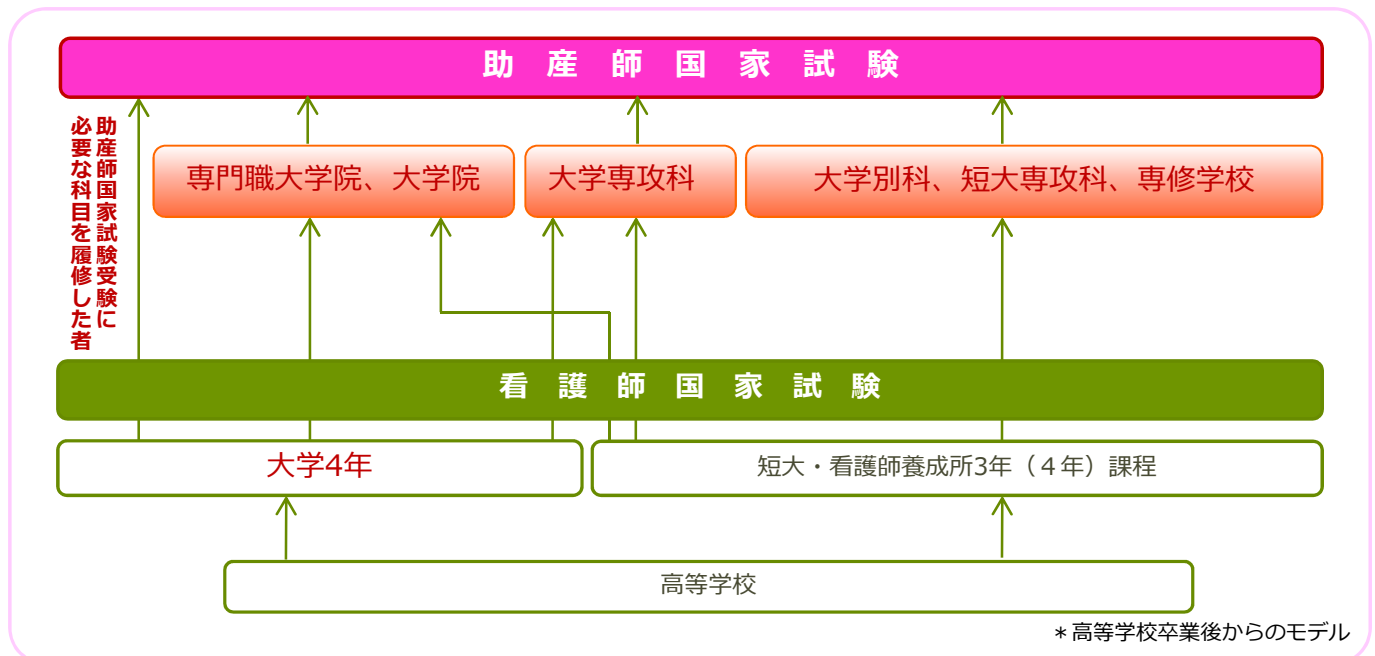


世界助産師連盟（ICM）第30回プラハ大会：2014

助産師になるには

助産師になるには看護師免許を取得していることが必須となります。まず看護師になるための勉強をし、さらに1~2年間、助産師教育機関で学ぶ必要があります。卒業・修了すると、助産師国家試験受験資格が得られます。

授業内容は、助産学、医学、社会学、心理学などがあり充実しています。学生の時から実際に出産の介助をする実習を行い、助産師としての高い専門性を身につけることができます。



現在、助産師国家試験受験資格を取得できる学校は約200校あり、その7割が公益社団法人全国助産師教育協議会の正会員校です。

全国の助産師教育機関である正会員校一覧は、全国助産師教育協議会のホームページで見ることができます。



分娩介助技術習得



分娩準備教育

先輩助産師からのメッセージ

「出会える産婦さんと赤ちゃん、そして仲間感謝した学生の頃…。女性が思うとおりに生きられるよう、役にたきたいという思いは、助産師になってますます強くなっています。」（25歳 病院勤務助産師）

「何歳になっても助産師は勉強。大先輩がみんな努力している姿を見て、私だってまだまだ…と思う。助産師の世界へようこそ！」
（44歳 助産師教育機関教員）

「私たちの頃は走り回る助産師の後姿を見て育った。貧乏でもお金持ちでも、みな同じように接する助産師。お産が始まれば助産師は産婦さんに付きっきり…。お母さんと赤ちゃんは離れない。ああお産ってこれだ、と思った。わかってくれるかなと祈りを持ちながら若い人を見ています。」
（83歳 助産所開業）

あなたが生まれた時

お母さんよりも早くあなたに触れ

あなたを受け止めたのは 助産師の手でした

生まれたときの記録がかかっているあなたの「母子健康手帳」には

その時の助産師の名前が記されています

助産師になりたいあなたへ…

あなたが生まれた時 そばにいた助産師に

会いに行ってみませんか？

あなたの夢をきっと応援してくれるでしょう



 公益社団法人 **全国助産師教育協議会**
Japan Society of Midwifery Education

〒112-0013 東京都文京区音羽1-19-18 東京都助産師会館 2階
TEL : 03-3944-2911 (火・金 事務局在室)
URL : <http://www.zenjomid.org/>
E-mail : zenjomid.1965@car.ocn.ne.jp

本協議会の主旨に
反する複製禁止